

2023年度 ニチキッズ山形まえた保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月10日（水）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月27日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確にしながら改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人一人の気持ちを受容し寄り添う事、子どもの気持ちを汲み取る事の大切さを園内研修にて全職員が学び、心地良い保育園を目指した。
子どもの発達援助	子どもの最善の利益を考え、子どもの思いや成長に沿った丁寧な関わりとなるように、全職員で定期的な話し合いを重ね、保育の質向上に努めた。一人一人に寄り添う保育を目指し、今後も研修の継続化を図っていきたい。
保護者に対する支援	送迎の際に、その日の子どもの様子とともに、成長した姿も伝えられるように意識した。誕生会では保育参加して頂き、子どもの誕生日を一緒にお祝いし交流を深めた。また、連絡帳やHP等でタイムリーに伝えられるように努めた。
保育を支える組織的基盤	職員の計画的な研修受講し報告会での全体共有し合い、保育実践に活かすスキルアップを図った。今年度、研修等で学んだ内容を保育に活かし更なる保育の室の向上を目指したい。

総評
子ども達が「おもいっきり遊んで、おもいっきり学べる」適切な環境を整え、年齢に応じた遊びを展開した。園内研修でケースカンファレンスをおこないじっくり話し合い、子ども主体の保育を目指すと共に保育の質向上に努めた。次年度も継続し、取り組んでいきたい。また、安心して生活ができる様、登降園時のコミュニケーションを大切に、信頼関係を深めていきたい。